

春の政治決戦、連合島根勝利！

推薦候補6名 全員当選

4月20日、それぞれ任期満了に伴い、松江市長選挙・同市議会議員選挙、隠岐の島町議会議員選挙の投票が行われ、連合島根および東部地協が推薦した6名の候補が当選を果たしました。

松江市長選挙は現職と新人2名を含む三つ巴の選挙戦となりました。2期目の挑戦となる上定候補は、「夢を実現できるまち誇れるまち 松江」を創造することと訴えつつ、この間の実績が評価され、連合島根推薦候補

「うえさだ あきひと」が圧倒的得票数をもって無事当選を果たしました。

松江市議会議員選挙は定数31議席に対して新人候補15名、さらには30代40代の候補が11名立候補し、乱戦・混戦模様となりましたが、各陣営を中心に組合員の力を結集し、連合島根推薦候補

「つもり 良治」(自治労)

「森本ひでとし」(JAM山陰)

「山根ひろし」(電力総連)

「石倉さとし」(自治労)

の4名が当選を果たすことができました。

松江市長選挙開票結果	
当 上定 昭仁	61,756票
松江市議会議員選挙開票結果	
当 森本 秀歳	4,226票
当 石倉 聡之	4,006票
当 山根 宏	3,286票
当 津森 良治	2,582票
隠岐の島町議会議員選挙開票結果	
当 高宮 陽一	578票

隠岐の島町議会議員選挙は定数14議席に対して新人候補7名、さらには30代40代の候補が4名立候補し、混戦模様となりましたが、出身組織および隠岐地区会議を中心に組合員の力を結集し、連合島根推薦候補

「高宮陽一」(自治労)

が当選を果たしました。

東部地協として、連合が掲げる政策のおよび働く者・生活者の視点での政治の実現に向けて引き続き連携を図っていきます。



当選おめでとうございます

